

いこさ寄席には、「音」がある!

# 出囃子は生演奏、 楽器の解説コーナーもあります。

落語会ではCD等の音源を使うことも少なくありません。今回の『いこさ寄席』では下座(出囃子を演奏する人)が入り、生演奏いたしますので、寄席の雰囲気や臨場感をたっぷり味わうことができます。また、通常は舞台袖に隠れている下座が舞台に出てきて、楽器の解説や演奏も特別に披露します。 ※出囃子とは落語家が高座に上がるときに演奏される音楽のこと



**い**

**川志らく**  
 日本大学芸術学部在学中に川志談志入門、1995年真打ち。映画と古典落語を合体させた「シネマ落語」を次々と創作。書評や映画評を執筆するほか、映画・演劇の作・演出・監督など活動は多岐にわたり、落語界の鬼才として注目されている。

いろんな創作、大挑戦!  
 映画×落語で  
 新ジャンルを創った方!

**こ**

**三遊亭小遊三**  
 長屋物など勢いのいい滑稽話を得意とし、時流をふまえた古典落語が持ち味。啾々の切れの良さは観る者を魅了する。また卓球は世界大会に出場するほどの腕前。大喜利にも卓球で鍛え上げたセンスが冴え渡り、どんな出題にも核心をついた答えを返す。落語家バンドではトランペットを担当。

ゆうざさん、卓球、大喜利、トランペットまでやりこなします。

**さ**

**柳家三三**  
 小学一年生で落語と出会い、中学時代から落語家を志す。1993年、高校卒業後、柳家小三治に入門。2013年、前人未踏、47都道府県を47日間連続で廻る独演会ツアーを行った。東京・鈴木演芸場の初席トリに抜擢されるなど「若手本格派の大家」として進化し続けている。

んざさんファンよ、集まれ♪  
 福井でお馴染みの方  
 といえはこの人。

**よ**

**桂よね吉**  
 1995年に故・桂吉朝に入門。芝居噺を得意としている。日本舞踊を嗜み、歌舞伎や文楽など伝統芸能に精通、狂言師の茂山正邦と「笑えない会」を立ち上げた。上方落語界のホープとして期待され、NHK連続テレビ小説『ちりとてちん』にも出演した。

ね吉さん、日本舞踊に、歌舞伎、文楽、伝統芸能に詳しい殿方。

**せ**

**鏡味初音**  
 2007年鏡味繁二郎に入門。国立劇場の伝統芸能門。伝承者育成研修で同期だった鏡味八千代と女性曲芸コンビを結成。イベントや寄席で活躍中。

すじが伸びる曲芸です。

## 落語家さんたちの ウラ話



**着物で寄席に出かけよう**

着物でこ来場の方には

- ① 当日でも前売り料金
- ② ドリンク1杯サービスの特典あり

**撮影コーナーで落語家に変身!**

ロビーに設けられた高座で自由に写真が撮れます。はつぴや手ぬぐいも貸し出します。

**出張カフェでくつろごう**

コーヒーや紅茶、お菓子を販売。開演前や休憩中にどうぞ。

会館前の駐車場は台数に限りがあります。周辺の駐車場ならびに公共交通機関をご利用ください。

- 駐車場 福井市田原駐車場(フェニックスプラザ横) / 徒歩10分  
福井市本町通り地下駐車場 / 徒歩10分
- バス (JR福井駅より) 福井駅前商店街から北ルートで「春山2丁目」下車、徒歩5分  
福井駅前商店街から西ルートで「呉服町商店街」下車、徒歩5分
- 電車 福井鉄道 福武線「仁愛女子高校」駅下車、徒歩10分  
えちぜん鉄道 三国芦原線「福大前西福井」駅下車、徒歩10分